

(第1回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和　6年　5月29日
契 約 業 者 名	(株) 長大 東京支社
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区勝どき1－13－1
業 務 の 名 称	R5D相武国道事務所管内電線共同溝設計業務
業 務 場 所	自) 東京都調布市国領町2丁目　至) 東京都調布市下石原1丁目 外
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について 記述する)	本業務は、相武国道事務所管内の電線共同溝に関する設計及び設計に必要な各種調査、事業調整及び関係機関との協議資料作成等を行うものである。
履 行 期 間 (自)	令和　5年11月21日
履 行 期 間 (至)	令和　6年12月27日
変 更 前 の 契 約 金 額	47,300,000円 (税込み)
変 更 金 額	+ 13,057,000円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	60,357,000円 (税込み)
変 更 理 由	現在施工中の与瀬地区における電線共同溝工事において、当初、光ケーブル切り回しを東電柱へ共架する予定であったが、東京電力より電柱(29本)の建替えが必要と回答があった。電柱の建替えに伴う必要期間・費用を考慮し、短期間かつ低コストな別手法による切り回しの検討が必要となったため、急遽、修正設計の必要性が生じた。以上の理由より契約変更するものである。 1.光ケーブル切り回し概略設計　与瀬地区の下り線側にある情報ボックスの移設に先駆け、情報ボックス内に光ケーブル切り回しを実施するための概略設計を行う。 2.電線共同溝修正設計　無電柱化推進による電線共同溝の整備に向けて、与瀬地区の上り線側にて電線共同溝整備のための修正設計を行う。 3.直接経費　直接人件費の増により、旅費交通費及び電子成果品作成費を増工する。 4.埋設物地中探査　与瀬地区の上り線車道部にある既設NTT設備の埋設位置を把握するために埋設物地中探査を追加する。 5.直接調査費　埋設物地中探査の増工に伴い、電子成果品作成費を増工する。 6.間接調査費　埋設物地中探査の実施に伴い、交通誘導員及び旅費交通費、施工管理費を増工する。 7.工期　工期を210日延伸し令和6年12月27日までとする。

(第2回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和　6年12月25日
契 約 業 者 名	(株) 長大 東京支社
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区勝どき1－13－1
業 務 の 名 称	R5D相武国道事務所管内電線共同溝設計業務
業 務 場 所	自) 東京都調布市国領町2丁目　至) 東京都調布市下石原1丁目 外
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について 記述する)	本業務は、相武国道事務所管内の電線共同溝に関する設計及び設計に必要な各種調査、事業調整及び関係機関との協議資料作成等を行うものである。
履 行 期 間 (自)	令和　5年11月21日
履 行 期 間 (至)	令和　7年　2月28日
変 更 前 の 契 約 金 額	60,357,000円 (税込み)
変 更 金 額	+ 1,067,000円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	61,424,000円 (税込み)
変 更 理 由	1. 基準点測量 測量全般に新技術を活用し、車両搭載型測量システムを活用したため、基準点測量を減工する。 2. 現地測量 測量全般に新技術を活用し、車両搭載型測量システムを活用したため、現地測量を減工する。 3. 路線測量 測量全般に新技術を活用し、車両搭載型測量システムを活用したため、路線測量を減工する。 4. MMS測量 設計に必要な測量に新技術を活用し、車両搭載型測量システムを活用したため、MMS測量を増工する。 5. 直接経費 旅費交通費、安全費、電子成果品作成について数量精査(減)する。 6. 直接調査費 現地調査の結果、設計に必要な試掘調査について、数量精査(増)する。 7. 間接調査費 安全費、旅費交通費、施工管理費について、数量精査(増)する。 8. 電線共同溝設計 現地調査及び受注者と協議の結果、情報ボックス設計、光ケーブル切り回し設計等を増工し、電線共同溝修正設計について数量精査を行い、電線共同溝設計を数量精査(増)する。 9. 直接経費 旅費交通費、電子成果品作成費について数量精査(増)する。また、業務打合せの電子化に伴い、情報システム使用料を増工する。 10. 履行期間 63日延長し令和7年2月28日までとする。